

大会
経窓
高同

全国30支部長が ふるさと大使に

高崎経済大同窓会の本部総会が25日夜、高崎市内のホテルで開かれた。同市や同大を全国にPRする「高崎ふるさと大使」の委嘱式が初めて行われ、富岡賢治市長が全国30支部の支部長30人を大使に委嘱した。

同大には全国から学

生が集まり、卒業後は各地で活躍する。大使には、交流サイト(S

NS)などを通じて大

学と第二の古里である同市の魅力を発信して

もらい、知名度向上に

つながることなどが期

待されている。支部長

を代表して、ヤマトホ

ールディングス社長の

長尾裕東京支部長が富

岡市長から委嘱状を受

け取った。

総会前の幹事会で新

会長に承認された谷村

正会長(73)は「大学や

4年間お世話になった高崎のために立ち上がってほしい」と期待を込めた。

総会は3年に1回開

催。同窓会員約150

人が参加した。富沢好

隆前会長は「6年間、

皆さまのお力添えをい

ただき心から感謝申し



高崎ふるさと大使の委嘱式で富岡市長(中央)から委嘱状を受け取った長尾東京支部長(右)と谷村会長

2022.06.26. 上毛新聞 地域欄

上げます」と述べた。
(水村希英)